

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月14日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新発田市	代表者名	二階堂 馨
担当者部署	情報政策課	連絡先電話番号	0254-28-9620
担当者役職	係長	担当者氏名	鶴木 真広
連絡先E-mail			
住所	957-8686 新潟県新発田市中央町3-3-3		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回の地域情報化アドバイザー派遣が、3回目の最終日であり、1回目の「支援・助言」、2回目の「講演」において御指導いただいたことを受けて、今後実施しなければならないRFIについて、県外・県内における他自治体の情報を例示いただき、指導いただけたことが、よりわかりやすく、今後何をすべきかという整理ができたことが大変よかった。
アドバイザーへの要望事項	今回が予定していた最終日であることから、より具体的なFit&Gapを実施した上で、ご指導をいただきたいと考えていたが、予定より取組みが遅れており、具体的な質問をするまでには至らなかったため、次年度以降も、この制度を利用しアドバイザーの方にご指導をいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年10月4日	支援・助言(実地)	有	令和4年9月26日	288
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年10月5日	支援・助言（実地）	9時30分	16時00分	60
				活動時間（分）	330
3-2. 派遣場所	会場名	新発田市役所	最寄駅	新発田駅	
	所在地	新発田市中央町3-3-3	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	新発田市情報政策課職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	標準化後のベンダーを決めること、文字同定作業など、取り掛かれるものは、早めに取り組み、最終的に移行する際のリスクを軽減することが必要であること。 また、ベンダーを決めるためのRFIを実施するためには、現行システムの機能要件を示し、必要に応じて機能追加についても整理し実施することも検討することが必要である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	RFIの実施に向け、機能要件等を整理し、できるだけ早くベンダーを決め、機能追加についてもより具体的な協議ができるように、今後移行に係る作業を可能な限り前倒しして取組みを進めていきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	標準化・共同化に関連する、印刷業務や封入封緘業務についても、県内他市町村の取組み状況や過去業者選定方法なども含めて教えていただいたことから、当市でも標準化・共通化の移行にあわせ、業務改善や外部委託を含めて再検討をおこない、現行の住民サービスを維持しつつ、コスト削減についても検討を行っていきたい。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今回はRFI実施における機能要件表示など、ポイントを教えていただいたことや当市独自の機能追加を含めた実施の方法、また業者選定におけるポイントについても学ばせていただいた。このことからできる限り早期にとりまとめを行い、業者選定及びシステム選定をおこないたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	標準化・共通化におけるFit&Gapについての取組みが遅れていることから、当市における独自サービスや機能追加の部分にまでは相談できるところまで至っておらず、今回の支援・助言を受けるまでいけなかったことから次年度以降相談できるように業務を進めていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は支援・助言ということでアンケートの実施はないが、前回の講演におけるアンケート調査の結果については、別途講師に報告させていただいた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	国の示す標準化・共通化の移行について、最大限のリスク回避の対策をとり、スムーズに移行できるように先事例の状況等を確認しながら進めていきたい。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



